



にこにこスマイル通信

発行/ しゅはら鍼灸整骨院 〒621-0043 京都府亀岡市千代川町小林西芝 92-11

ホームページ <http://www.niconico-smile.com> ☎ 0771-25-8587

厳しい暑さだった夏も少しずつ落ち着きを見せ始めてきました。ツクツクボウシが鳴き始めると夏の終わりを感じます。これからの季節は美味しいものが多くなりますね。そんな「秋の美味しい食べ物」ですが、“秋の味覚”と言えば、さつまいも、里芋、ごぼう、れんこん、きのこなど、名前を並べただけで食欲が湧いてきてしまいます（笑）。みなさんは、春の七草のように『秋の七草』というものが存在するのはご存知でしたか？ 春の七草は七草がゆにして“食べて”楽しむのですが、秋の七草は主に“鑑賞する”ことで楽しむのが一般的です。そのため、名前を知らない方も多いのではないのでしょうか。そこで、秋の七草の“頭文字”を並べた覚え方をひとつご紹介しましょう。秋の七草の頭文字をそれぞれ並べると「お・す・き・な・ふ・く・は・？」となります。それぞれを説明させていただくと、女郎花（おみなえし）、薄（すすき）、桔梗（ききょう）、撫子（なでしこ）、藤袴（ふじばかま）、葛（くず）、萩（はぎ）となりますので覚えてみて下さいね。

健康保険について: 整骨院で健康保険が適用されるのは、捻挫、打撲、挫傷（肉ばなれ）、骨折、脱臼と判断された場合や、筋肉、関節、靭帯のケガ等で原因がはっきりしている場合です。そのため、できるだけ負傷原因をくわしくお伝えくださいますようご協力お願いします。いわゆる肩こり、頭痛、慢性腰痛、神経痛などは、健康保険適用外となりますが、実費負担にて治療が可能です。また、仕事やおよび通勤途中のケガは労災保険、交通事故は自賠責保険の適用になります。当院では保険外治療の骨盤矯正、全身調整、自律神経調整（冷え性改善）コースもありますので、お気軽に院長または、スタッフまでお問い合わせください。特にこの時期、暑かった夏の疲れ、季節の変わり目の体調不良には自律神経調整（冷え性改善）コースがおすすめです。 院長 主原 一朗

話のネタで使える ちよっとした 季節の雑学

松茸

「秋といえば松茸！」と思わず答える方も、これをお読みの方の中にはいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで今回は秋の味覚「松茸」のお話をお届けいたします！



との生存競争にも負けてしまいがちです。そのため、松茸が生えるには「アカマツの樹齢や密度」「日当たりの加減」「土壌微生物の量」「山の斜面の方角」など、様々な条件が必要なのです。なので、山で松茸を見つけることは「鉱山でダイヤモンドの鉱脈を見つけることと同じくらい難しいこと」だとも言われています。

海外の国では松茸が不評!?

ところで、松茸は海外の国（主に韓国や中国の一部の地域）でも食べられているようですが、あの独特の香りは日本以外の国では不評のようです。例えば、中国では「兵隊のくつ下のような臭い」と言われていたり、スウェーデンでは「むかつくきのこ」と言われていたり…、他にも「数ヶ月体を洗っていない人の不潔な臭い」など散々です。また、松茸の学名は「Tricholoma matsutake」ですが、これをラテン語に訳してみると「臭いキノコ」という意味になるんだそうです…。日本では高級品として愛される松茸ですが、海外での評価はイマイチのようです。

どうしてお値段が高いの？

「えっ、こんなに高いの?!」と思わず声が出てしまうほど、松茸はお値段の張るきのこです。国産最高級の松茸に至っては 100g 数万円することも稀ではありません。では、どうして松茸はこれほどまでに高価なのでしょう？

実は松茸は、人工栽培がとて難しく大量生産ができません。というのも、松茸は主にアカマツ【※マツ科の常緑針葉高木】が密集している場所で生えるのですが、松茸菌の生命力はとて弱く、他の微生物